

ゆぎょうじ

遊行寺だより



ホームページでも
配信しています

ポカポカと天気のいい散策日和が続きますね。
花々は色とりどりの美しい姿を見せ、新緑と共に境内を華やかに彩っています。
どうぞお気軽にお参りください。

◆ 今月の行事予定

・写経会【7日(日) 13時】

詳細はホームページ、もしくは写経会のご案内を
ご覧ください。受付は12時半からです。

終了時間は自由で、どなたでもご参加いただけます。

・月例法話会【23日(火) 午後2時】

信徒会館にて行います。ご参加は自由です。

当月講師:時宗布教伝道研究所

群馬県桐生市 青蓮寺 本間光雄 師

◆ 今月の催事予定

・骨董市【7、21日】

毎月第1日曜日…^{のみ}蚤の市

〈お問合わせ TEL:090-4416-2168(石田)〉

毎月第3日曜日…ポロ市

〈お問合わせ TEL:090-2660-6935(中島)〉

* 午前7時より午後4時まで(雨天中止)

・野菜市【3、10、17、24、31日】

毎週水曜日 午前中出店・雨天中止

- 菖蒲に親しむ -

今年も花菖蒲の開花に合わせ、期間限定で
菖蒲園を開放いたします。遊行寺の菖蒲園は
小規模ながら、色鮮やかな菖蒲と昔ながらの
書院との調和が楽しめる、毎年ご好評をいた
だいております。

ぜひ、穏やかなひと時をお過ごしください。

〈開園期間〉

5月27日(土)

⋮

6月16日(金)

* 開花状況により変更

する場合があります



庭園の花々が見ごろを
迎えております



* 遊行寺宝物館

特別展『遊行寺の交流史』〔～5月8日(月)〕

・ 開館日: 毎週月・土・日曜日・祝日

・ 入館料: 400円(小・中学生200円)

“全体ゾウ”をみる

突然ですが、『ゾウを撫でる』という映画をご存知でしょうか。これは『半落ち』で日本アカデミー賞最優秀作品賞を受賞した佐々部清監督の作品で、映画制作にまつわる人々の人間模様が描かれています。

なぜこの映画をご紹介したかという、先日、ふじさわ宿交流館で行われた映画上映会でこの映画を拝見した際、内容もさることながらタイトルが大変印象に残ったからです。さて皆様、この『ゾウを撫でる』というタイトルの意味がお分かりでしょうか。

実は、この言葉の由来はインドの「群盲、象を撫でる」という寓話だそうです。群盲とは目が見えない人たちのことで、目が見えない人たちが象の様々な部位を触って、それぞれ感想を述べるというものです。足を触った人は臼のようだと言われ、尻尾を触った人は蛇のようだと言われ……といった具合に鼻や耳、背中を触った者もそれぞれ自分の触った部位だけで象を判断しようとして対立してしまいます。要は象の全体像を見ようとせずに、自分の狭い判断にとらわれてしまっているのです。

この寓話は人物やものごとの一面だけをみてすべてを分かったように判断してしまう人間の性格を表している例として挙げられますが、だからといって、私たちがものごと全体をとらえることはなかなか難しいことかと思えます。それは、どうしても自分自身の間違いや勘違いに気づきにくいからです。

ですから、まず第一歩目として、私たちは自分自身が他者やものごとに対して多種多様な偏見を抱いてしまう存在（凡夫）であることを自覚する必要があります。そうすれば自ずと、自分の主張だけを通そうとする“群盲”にはならずすむはずです。

目に見えているものが本当に見えているかを考えたいという寓話ではないでしょうか。

合掌

facebook

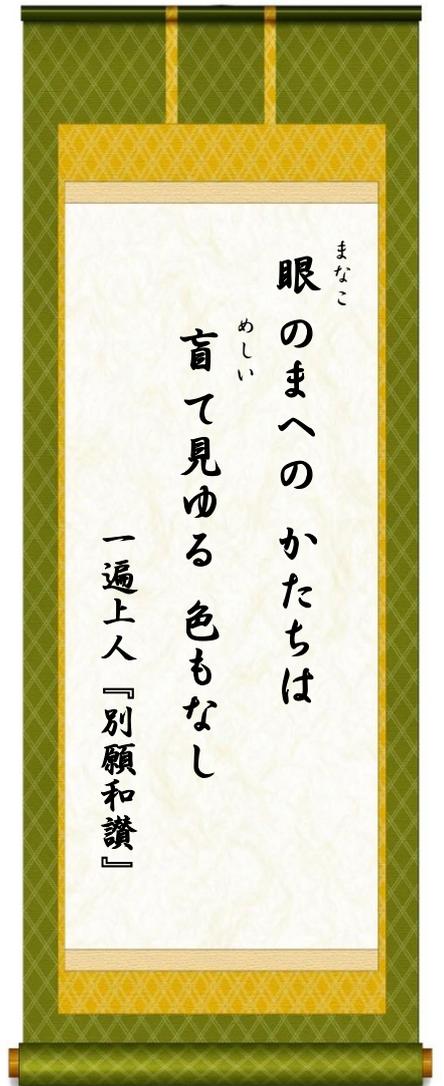
フェイスブックでも遊行寺の様子や情報を配信しています。最新記事をお読みいただけますので、ぜひ“いいね！”してください♪

時宗総本山
遊行寺

〒251-0001 神奈川県藤沢市西富1-8-1
TEL:0466(22)2063 FAX:0466(23)8243
ホームページ: <http://www.jishu.or.jp>

宗祖の

今月のおことば



～一遍上人のおことば～

目の前に見えているものの形がどのようなものであるかは、目が見えなくなるとは分からない。

